

台風、豪雨 地震等の自然災害発生時の対応

福岡県立八幡中央高等学校 定時制課程

「まずは、自分の命の安全を最優先に!!」

台風や豪雨、地震等の自然災害につきましては、生徒の登下校時の安全確保が第一と考え、基本的には以下のように対応することとします。御家庭におきましても、「命を守る」ということを最優先に、安全確保に向けた御協力をお願いします。

なお、警報や注意報等が発令されていない場合であっても、周辺地域や道路状況等を十分確認の上、安全確保を優先に判断していただきますよう、合わせてお願いいたします。

1. 前日判断、生徒への連絡が可能な場合

最終授業の終了時点において、学校が決定した内容を、生徒に周知連絡します。生徒は連絡された内容をきちんと守り、安全を最優先に行動してください。

2. 前日が連絡不可能な場合(休日など)や、登校前に天候が急変の場合

〔 自宅、職場、学校エリアの気象情報や災害情報を自分で確認する 〕

1. <(災害に関わる)注意報>が出ている場合…通常の授業を実施します。

- ① 今後の気象情報や家族と相談し、通常の登校手段で安全に登校できることを確認した上で登校する。
- ② 安全に登校することが心配な場合は、学校に連絡し、自宅で待機する。

2. <(災害に関わる)警報>が出ている場合…授業は中止になります。

- ① 午後1時の時点で発令されている場合は、午後4時まで自宅で待機する。
- ② 午後4時の時点で解除されていなければ、その日は終日自宅で待機する。
- ③ 午後4時の時点で解除された場合、安全を十分に確認の上、学校に登校する。
ただし、安全に登校することが心配される場合は、学校に連絡し、自宅で待機する。

3. 学校に登校後に天候等が急変の場合

気象情報や、周辺地域や道路状況等により、安全に注意するよう指示して下校させることもある

(備考)

- 自然災害などによる公共交通機関の大幅な遅延・運休で登校できない場合、遅刻や欠席扱いにはなりません。
- 第一に「自助(自分で命を守る)」、次に「共助(他者の命を救う)」、そして最後に「公助(みんなのために動く)」ことを意識した人間を目指そう。